



永田美穂 & 中木健二 デュオコンサート

photo by Mirco Magliocco

尊敬とあこがれ

2014 7/15 [火]

19:00開演 [18:30開場]
山形テルサホール

チケット

指定席 3,500円 (当日4,000円)
自由席 一般 3,000円 (当日3,500円) 高校生以下 2,000円 (当日2,500円)

チケット取り扱い

山形テルサ/富岡本店/十字屋山形店
チケットYBC/ショッピングプラザカミン

チケット発売日
4月12日(土)

※未就学児のご入場はご遠慮願います。なお、当日はお子様をお預かりする「キッズルーム」を開設いたします。(有料500円/要予約・3日前まで)

Program

F.メンデルスゾーン
無言歌集より

Op.19-1 ホ長調 / Op.38-5 イ短調 / Op.53-5 イ短調「民謡」
Op.38-6 変イ長調「デュエット」 / Op.67-4 八長調

ロンド・カプリチオーソ Op.14 ホ長調

J.S.バッハ

無伴奏チェロ組曲第5番 BWV1011 八短調

L.ベートーヴェン

魔笛の主題による12の変奏曲 Op.66 へ長調
チェロとピアノのためのソナタ第5番 Op.102-2 ニ長調

※曲目はやむを得ず変更になる場合がございます。予めご了承ください。

尊敬とあこがれ

思い出を振り返るとき、誰にでも尊敬する人との出会いがあるものです。

小・中学校の先輩や先生方、憧れのスポーツ選手など、

尊敬する人からの影響によって人はその人の歴史を重ねていくもの。

数々の大作曲家の中にもそんな出会いがたくさんありました。

“音楽の父”と呼ばれた J.S. バッハはすべての音楽家・作曲家に深い感銘を与え、

モーツァルトのオペラはメロディーの宝庫とされました。

メンデルスゾーンはそれまであまり知られることのなかったバッハの大作をわずか 20 歳で指揮し、

ベートーヴェンも大バッハをこの上なく尊敬していました。

今回の演奏会はそんな作曲家同士の憧れと尊敬の気持ちを込めたプログラムをご用意いたしました。

ダイナミックに組み立てられたドイツ音楽の流れの中で、

尊敬する人との出会いや思い出に浸りつつ楽しんでいただけましたら幸いです。

永田美穂 (ピアノ)

山形県上山市出身。桐朋女子高等学校音楽科を経て桐朋学園大学音楽学部演奏学科卒業。その後渡仏。

2008 年パリ・エコールノルマル音楽院最高課程コンサートリストの修了試験で、マルタ・アルゲリッチ、シブリアン・カツァリス、アブデル・ラーマン・エルバシヤ、デビット・ライプリー各氏が審査員の中、満場一致の首席でディプロマ取得。同年イタリア・イモラ国際ピアノアカデミーのディプロマ取得。

2007 年第 10 回ジャン・フランセ国際コンクール第 3 位 (第 2 位無し)。2008 年第 1 回ヴァル・ディゼール国際コンクールグランプリ受賞。2009 年第 11 回イルド・フランス国際コンクール第 2 位、併せて特別モーツァルト賞受賞。ベルギー・ブリュッセルで行われた音楽祭ではオーディションに合格し、王立音楽院ホールでエージニー・ノヴゴルド・クレムリン交響楽団とチャイコフスキーピアノ協奏曲第 1 番を共演。ウィーン・ラズモフスキー弦楽四重奏団とウィーン、東京、山形で共演。2010 年飯森範親指揮山形交響楽団定期演奏会でラヴェルピアノ協奏曲ト長調を共演。また "アフィニス夏の音楽祭 2010 山形" にて室内楽演奏会にゲスト出演。2014 年 4 月より日本へ拠点を移し、国内外においてソロや室内楽の演奏活動を行っている。

これまでに一柳多津子、一柳和男、須田真美子、ギグラ・カツアラバ、レオニード・マルガリウス、リカルド・リザリテイ、アンヌ・ケフェレック、室内楽をエリック・ルサーージュの各氏に師事。

<http://www.mihonagata.com/>

中木健二 (チェロ)

愛知県岡崎市生まれ。3 歳よりチェロを始める。東京藝術大学を経て 2003 年渡仏。

ロームミュージックファンデーションの奨学生としてパリ国立高等音楽院チェロ科に入学、07 年に同音楽院をプルミエ・プリ (一等賞) および審査員特別賞をもって卒業、引き続き同音楽院第三課程で研鑽を積む。同年スイス・ベルン高等音楽院ソリスト・ディプロマコースに入学、09 年同音楽院を首席で卒業。また、04 年より 6 年間イタリアのキジアーナ音楽院夏期マスタークラスで A. メネセスのクラスを受講し、最優秀ディプロマを取得している。10 年フランス国立ボルドー・アキテーヌ管弦楽団首席奏者に就任。2005 年、第 5 回ルトスワフスキ国際チェロ・コンクール第 1 位ならびにポーランド放送局賞、EMCY 賞受賞。同年、第 16 回 FLAME 音楽コンクール (フランス) 優勝。08 年第 1 回 Note et Bien 国際フランス音楽コンクールでグランプリならびにドビュッシー特別賞、プーレーズ特別賞を受賞。また 09 年にはスイス・ベルンにて E.Tschumi 音楽賞を受賞、さらに翌年ラファエル弦楽四重奏団としてボルドー国際弦楽四重奏コンクール第 2 位など、受賞多数。これまでにチェロを久保田頭、林良一、河野文昭、向山佳絵子、P. ミュレール、A. メネセスの各氏に、室内楽を松原勝也、岡山潔、B. パスキエ、C. イヴァルディ、F. サルク、E. ル・サーージュの各氏に師事。2013 年 10 月、デビュー CD 「美しき夕暮れ」をリリース (キングレコード)。2014 年 4 月帰国、ソリストおよび室内楽の演奏活動を本格始動。紀尾井シンフォニエッタ東京メンバー。東京藝術大学音楽学部准教授。

使用楽器は NPO 法人イエロー・エンジェルより貸与されている 1700 年製ヨーゼフ・グアルネリ。

<http://www.kenjinakagi.com>

